

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/08/27 ～2017/09/04)

1. 勉学の状況

9月5日から授業が始まりますが、履修予定の授業時間割を載せておきます。

Time	Monday Sep 11	Tuesday Sep 12	Wednesday Sep 13	Thursday Sep 14	Friday Sep 15	Saturday Sep 16	Sunday Sep 17
8:00AM					SPT&REC 176 - 301 Lecture 8:00AM - 9:50AM Pavilion 249		
9:00AM		BUS ADM 292 - 002 Lecture 9:30AM - 10:45AM Lubar Hall N120		BUS ADM 292 - 002 Lecture 9:30AM - 10:45AM Lubar Hall N120			
10:00AM							
11:00AM	PHYSICS 309 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Kenwood Interdisp Rsch Complex 1130		PHYSICS 309 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Kenwood Interdisp Rsch Complex 1130				
12:00PM	ELECENG 490 - 005 Lecture 12:30PM - 1:45PM Engineer & Math Sciences E225 PHYSICS 309 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Kenwood Interdisp Rsch Complex 1130		ELECENG 490 - 005 Lecture 12:30PM - 1:45PM Engineer & Math Sciences E225 PHYSICS 309 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Kenwood Interdisp Rsch Complex 1130		EAP 435 - 001 Seminar 12:00PM - 3:20PM Curtin Hall 203		
1:00PM	ELECENG 490 - 005 Lecture 12:30PM - 1:45PM Engineer & Math Sciences E225		ELECENG 490 - 005 Lecture 12:30PM - 1:45PM Engineer & Math Sciences E225				
2:00PM							
3:00PM		ELECENG 437 - 001 Lecture 3:30PM - 4:45PM Engineer & Math Sciences E160		ELECENG 437 - 001 Lecture 3:30PM - 4:45PM Engineer & Math Sciences E160			
4:00PM							
5:00PM							
6:00PM							

2. 生活の状況

大学での授業は、9月5日から始まるのでこちらに到着してから現在まではオリエンテーションや大学・学生寮で開催されるイベントなどに参加しています。生活の状況についてですが、日本を出発してから留学先の大学 University of Wisconsin Milwaukee (UWM) に到着してからの流れなどを報告します。

まず、UWMへは、成田空港からシカゴオヘア空港まで飛行機、そこからUWMのピックアップサービスを利用してバスで直接大学の寮まで送迎してもらいました。時差が14時間あるので日本を出発した日時よりも2時間ほど前の日時に、シカゴに着いたので不思議な感覚でした。2、3日すれば慣れました。部屋には、マットレスしかなかったので、布団無しで寝ました。その次の日から、学生証を発行してもらい、ショッピングツアーで生活に必要な物をひと通りそろえました。それから、銀行口座を開きました。こちらは、現金を使わずにカードで決済する機会がほとんどなので、この銀行で作ったデビットカードがとても重宝しています。

留学生向けのオリエンテーションもありました。ここで初めてUWMに留学に来ている交換留学生と対面しました。世界各地から来ています。予想していたよりもアジアからの留学生が少なく、ヨーロッパからの留学生が多いようです。特にドイツからの留学生が多く

15人くらいです。日本からの留学生も5、6人いて千葉大学以外からは、法政大学、南山大学から来ていました。

食生活についてですが、健康的ではありません。とりあえず、ピザとハンバーガーです。寮では、2人部屋が2つ、1人部屋が2つ合計で6人が住む部屋に住んでいます。ルームメイトが来たのは、入寮日の最後の日でした。5人全員がその日に来て、ほとんど家族と一緒に大量の荷物を運んでいました。ミルウォーキーの人たちはとても親切です。道に迷っていたりすると声をかけて教えてくれました。

授業が始まっても、体調に気をつけて生活していきたいと思います。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/09/04 ~2017/09/30)

1. 勉学の状況

秋セメスターが始まっておおよそ1ヶ月が経過しました。履修登録について簡単に説明すると、交換留学生は、1セメスターで最低12単位以上を取得する必要があります。履修登録期間は、学期が始まってから二週間以内、登録科目の取消は、1ヶ月以内です。予定では、専門科目3つ、ビジネスの科目を1つ、ESLの英語科目を1つ、運動のために体育の授業を1つ受講するつもりでした。授業1週目で1通り授業を受けてみたのですが、専門科目の1つが気に入らなかったので取消しました。時間に余裕ができたので、私の履修スケジュールと照らし合わせた結果、ESLの授業を追加することにしました。最終的には、専門2、ESL2、ビジネス1、体育1といった具合です。履修科目を簡潔に説明します。

Time	Monday Sep 11	Tuesday Sep 12	Wednesday Sep 13	Thursday Sep 14	Friday Sep 15	Saturday Sep 16	Sunday Sep 17
8:00AM					SPT&REC 175 - 301 Lecture 8:00AM - 9:50AM Pavilion 249		
9:00AM	EAP 110 - 001 Lecture 9:30AM - 10:45AM Curtin Hall 303	BUS ADM 292 - 002 Lecture 9:30AM - 10:45AM Lubar Hall N120	EAP 110 - 001 Lecture 9:30AM - 10:45AM Curtin Hall 303	BUS ADM 292 - 002 Lecture 9:30AM - 10:45AM Lubar Hall N120	EAP 110 - 001 Lecture 10:00AM - 10:50AM Curtin Hall 303		
10:00AM							
11:00AM	PHYSICS 309 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Kenwood Interdisp Rsch Complex 1130		PHYSICS 309 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Kenwood Interdisp Rsch Complex 1130				
12:00PM					EAP 435 - 001 Seminar 12:00PM - 3:20PM Curtin Hall 203		
1:00PM							
2:00PM							
3:00PM		ELECENG 437 - 001 Lecture 3:30PM - 4:45PM Engineer & Math Sciences E160		ELECENG 437 - 001 Lecture 3:30PM - 4:45PM Engineer & Math Sciences E160			
4:00PM							
5:00PM							
6:00PM							

PHYSICS309 量子力学の授業です。これまでの授業では、アインシュタインの特殊相対性理論について勉強しました。講義で概念的な部分を説明してもらい、課題として、質問または問題が課せられます。授業中は、先生と学生の対話形式です。事実は何か？測定とは何か？この実験の意味は？などの質問を学生に問いかけてきます。正直、ついていけません。しかし、アメリカの学生のレスポンスの早さには驚きました。問われてから答えるまでのスピードがかなり早いです。また課題は、1週間に5時間程度の勉強量になるように出されます。また、先生がグループ学習を推奨しており、週に1度勉強会があります。

ELECENG437 科目名は、「Medical Imaging」です。CT、X線、MRIなどの仕組みや原理などを学習します。これまでに信号処理についてとX線について勉強しました。この授業は、先生がホワイトボードとスライドを使って説明するので、日本とあまり変わりせん。

BUSADM292 これは、「Entrepreneurship」の授業です。どのようにビジネスを始めるのかを学びます。講義では、先生がスライドを使って教科書の内容を説明してくれます。グ

ループワークもあり、実際に起業家にインタビューに行きその内容を講義で学んだことを踏まえて、発表するようです。今は、企業家の方とアポイントを取っています。グループのメンバーは6人で、各グループ25分の発表です。

EAP110 これは、留学生用の英語の授業で最後に追加した科目です。リーディング、ライティング、文法を教えてください。少人数のクラスなので、ライティングの添削や文法の間違え、リーディングに関する質問など丁寧に対応してくれます。

EAP435 これは、スピーキング、リスニング、ノートテイキングに特化した授業です。予想していたよりも受講生の人数が多かったです。主に、ビデオを見てのノートテイキングとプレゼンをします。授業以外に先生との面談が全部で5回があります。すでに2回ほど面談しましたが、どの発音を改善すると良いか教えてくれました。

SPT&REC176 バasketボールの授業です。Basketボールはしたことがありませんでしたが、せっかくの機会なので履修しています。ど素人なので大変です。ドリブル、パス、シュートを習いました。

全体的にバランスのとれたスケジュールだと思います。専門の授業とビジネスの授業では、先生に許可をもらい録音しています。復習する際にかなり役に立ちます。

2. 生活の状況

平日は、勉強をして週末は楽しめます。こちらの生活にもだいぶ慣れてきました。食生活ですが、週末に近くのスーパーに行き1週間分の食材を買います。約40ドルくらいです。買い物に出かけてから、寮に帰るまで1時間くらいで済むのでそこまで苦ではありません。寮では、2人部屋に住んでいます。相部屋の人は、いい人です。これまで3、4回部屋に鍵を置き忘れてしまったことがありますですが助けてくれました。大学内での移動手段としてスケートボードを買いました。移動時間を半分くらい短縮できます。毎週金曜日の夜は、寮の近くでフリーディナーがあります。そこに行くと色々な人とお話をすることができます。そこで、知り合ったおじさんに観光に連れて行ってもらいました。日曜の夜には、フットサルの試合があります。交換留学生でチームを作り、そこに所属しています。メンバーは、ドイツ、メキシコ、モロッコ、スウェーデン人で総勢10人です。週に1度20分ハーフのフットサルが1ヶ月半くらいにわたってあります。試合中の選手交代は無制限です。これまでに、2試合しましたが、いずれも勝ちました。楽しいです。毎週水曜日には、剣道の稽古をしに行きます。偶然にも私の他にもう一人剣道をする日本からの留学生がいたのでその人と一緒に行っています。ミルウォーキーで剣道ができると思いませんでした。剣道の防具を持って行っておいてよかったです。

気候についてですが、とても暖かいです。おそらく、日本よりも暖かいのではないのでしょうか。半袖で過ごせます。今後も体調に気をつけて過ごしたいと思います。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/10/01 ～2017/10/31)

1. 勉学の状況

秋セメスターの半分が終了しました。私が受講しているほとんどの科目で、中間テストがありました。自分なりに勉強をしていたつもりでしたが、いざテストを受けてみると自分が理解していないことがよくわかりました。約 2 ヶ月後には、期末テストがあるので今回の反省をもとに勉強したいと思います。また、私が受講している科目の 1 つである Medical Imaging の教授の研究室に入れてもらえることになりました。「Biophotonics Lab」という研究室で、光を使って人間の臓器を検査する研究をしています。11 月から始まるので楽しみです。

2. 生活の状況

生活の状況ですが先月と同じような感じです。平日に勉強して週末は遊ぶ。こちらに来てから遠出していませんでしたが、今回は、ミシガン州とフロリダ州に行きました。Twenty-Eighth Annual Midwest Kendo Federation Tournament という剣道大会に参加すべくミシガンに行きました。ミルウォーキー剣道クラブの人の車で一緒に行きました。片道 6 時間くらいの長旅でしたが、現地人にとっては普通のことのようです。アメリカで開催されている剣道大会に参加して、大会運営や審判などに日本と異なるところがたくさんあり貴重な体験ができました。2 月にも大会があるそうなので可能ならばまた行きたいと思っています。10 月の最後の週には、フロリダの tempa に行きました。所属している CEO という学生団体のミーティングに参加するためです。いろいろ勉強になりましたし、何よりアメリカの学生と仲良くなれたので良かったです。しかし、帰路のフライトが機体不良でキャンセルになってしまい大変でした。結局、次の日にノースカロライナを経由してミルウォーキーに帰りました。キャンセルが決まると、搭乗予定だった人々が航空会社のカウンターに集まって何かゴチャゴチャと議論していました。保証がないと分かるとみんなスマホ、パソコンを使って別の帰る手段を段取り良く見つけていました。素早くチケットを購入しないとチケット代の価格変動がすごかったです。幸い、友達が助けてくれたので無事帰り着きました。気候ですが、寒いです。今現在は、日本の冬と同じくらいだと思います。体調管理をしっかりして今後も楽しく過ごしていきたいと思っています。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/11/01 ～2017/11/30)

1. 勉学の状況

11月の授業は、特に大きなテストもなく過ぎていきました。時間が経つのがとても早いです。研究室での活動もはじまりました。研究室の規模は、とても小さくマスターの学生が1人とドクターの学生が1人です。基本的にアメリカの学部生は、研究室には配属されません。研究をしたい学部生は、教授とお話をして研究室に入れてもらうこともできるようです。今月は、2つの実験を傍観しました。1つ目は、マウスの怪我の状態を特殊なカメラで撮影し、解析する実験でした。実際に、健康なマウスと糖尿病のマウスを使って実験しました。このマウスは、実験中は気絶させます。気絶させる作業は、医学部の学生がしてくれました。もう1つの実験は、マウスの腎臓の解析です。こちらは、リアルタイムの解析ではなく、冷凍させたマウスの腎臓を使用します。この実験は、人間の臓器移植の際に移植する臓器の状態を調べるために行うそうです。その前段階として、マウスの腎臓で実験しています。12月14日が今セメスターの最後の授業です。期末試験に向けて頑張りたいと思います。

2. 生活の状況

生活は、特に変わりません。気候もいまのところそこまで寒くないです。先日、シカゴにある「Mitsuwa」という日本のショッピングセンターに友達に連れてってもらいました。久しぶりにうどんを食べて感動しました。そこでは、あらゆる日本の商品が買えます。私は、うどんとどら焼き、日本酒と日本のビールを買ってきました。友達と一緒に楽しむ予定です。また、11月は、アメリカの一大行事であるサンクスギビングがあります。幸運にも、剣道の友達からサンクスギビングのパーティーに招待してもらいました。サンクスギビングは、最高です。各家庭で、とてもおおきいターキーを焼いて、家族や親戚などと一緒に食べます。貴重な体験ができました。サンクスギビングの次の日には、「Black Friday」があります。一言で言えば、大バーゲンの日です。私は、洋服と冬用のブーツを買いました。今後も体調に気をつけて生活していきたいです。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/12/01 ～ 2018/01/05)

1. 勉学の状況

12月は、秋セメスターの終わりの月です。9月上旬に始まり12月22日までありました。当然のことながら、期末テストがあります。こちらでは、ファイナルと呼びます。日本同様に学期末にテストをするのですが幾つか違う部分があります。まず、成績に反映されるテストの割合です。日本で受講していた授業では、中間・期末テストの結果が最終成績の8割以上の割合を占めているものがほとんどでした。中間テストがなく、期末テストで全てが決まる科目もありました。ミルウォーキーで私の受けている講義の最終成績にかかわるファイナルテストの比率は、一番大きいもので5割でした。これは、テストの成績に加え、毎週出される課題やレポートも評価対象となっているからです。もう1つ違うことがありました。それは、授業の日程とテストの日程が違うということです。例えば、毎週月・水曜日の10時から受けていた講義のテストが火曜日の13時から始まるということがあります。私は、そのことをテスト2週間前くらいまで知りませんでした。友達が教えてくれました。私は、4つのファイナルがありましたが、そのうち3つの科目は中間試験があったのでそれをもとに対策をしました。試験勉強では、毎週の課題・レポートをしていたのでそれがとても役立ちました。最終的な結果は、Aが5つA-が1つでした。今セメスターは、一人で勉強することが多かったのですが、次のセメスターは、グループ学習などをしていきたいと思っています。

2. 生活の状況

期末テストが終わるまでは、これまで通りの生活をしていました。ミルウォーキーでは、冬休みが約1ヶ月あります。今は、2週間ほど過ぎたあたりです。先日、カナダのバンクーバーに行ってきました。あいにく、バンクーバーは雨季で天気はあまり良くありませんでしたが、現地の友達に案内してもらって観光をしました。クリスマスとお正月は、アメリカの友達の家で過ごしました。各家庭にクリスマスツリーがあり、その下には、たくさんプレゼントがあります。そして、クリスマスの朝にみんなでそのプレゼントを交換して一人ずつ順番にみんなの前で開けていくというのがアメリカのクリスマスようです。一人当たり15個くらい貰っていたと思います。幸い、私も友達の家族からプレゼントをもらいました。残りの冬休みも対象に気をつけて楽しく過ごしたいと思っています。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/01/06 ～ 2018/02/05)

1. 勉学の状況

約1ヶ月あった冬季休業期間が終了し、1月22日から春セメスターが始まりました。前回の秋セメスターと同様に授業開始から2週間以内に履修登録の追加を行うことができ、4週間まで科目の取り消しをすることができます。ただし、人気のある授業は、履修定員に達した時点で授業の追加登録をすることができません。今セメスターは、専門科目を2つ (Optics とランダム信号処理)、EAP (文法とライティング) を2つ、スポーツ (空手) を1つ履修しています。時間割は、以下の通りです。詳細は、来月の報告書に記載しようと思います。

Time	Monday Jan 29	Tuesday Jan 30	Wednesday Jan 31	Thursday Feb 1	Friday Feb 2
8:00AM					
9:00AM					
10:00AM	EAP 100 - 001 Lecture 9:30AM - 10:45AM Curtin Hall 103	SPT&REC 185 - 301 Lecture 10:00AM - 10:50AM Klotsche Center 110	EAP 100 - 001 Lecture 9:30AM - 10:45AM Curtin Hall 103	SPT&REC 185 - 301 Lecture 10:00AM - 10:50AM Klotsche Center 110	EAP 100 - 001 Lecture 10:00AM - 10:50AM Curtin Hall 103
11:00AM					
12:00PM		PHYSICS 325 - 801 Laboratory 11:00AM - 1:50PM Physics Building 353		PHYSICS 325 - 801 Laboratory 11:00AM - 1:50PM Physics Building 353	
1:00PM					
2:00PM	ELECENG 420 - 001 Lecture 2:00PM - 3:15PM Bolton Hall B84	EAP 120 - 001 Lecture 2:00PM - 3:15PM Curtin Hall B12	ELECENG 420 - 001 Lecture 2:00PM - 3:15PM Bolton Hall B84	EAP 120 - 001 Lecture 2:00PM - 3:15PM Curtin Hall B12	
3:00PM					

2. 生活の状況

まず、冬休みの後半は、テキサスにある Big Bend National Park でキャンプをしました。これは、UWM が開催してくれる冬のツアーの1つでアメリカとメキシコの国境にある Rio Grande をカヌーで下るというものでした。移動日含めて12日間の旅行で私を含めた留学生3人とUWMの正規学生7人、インストラクター2人で行きました。キャニオンでの絶景、2度のカヌー転覆、川沿いにいる野生の馬や牛の群れ、ガスバーナーを用いて食べた新鮮な食事の数々、移動中の睡眠と爆音楽と愉快的な会話などなどとても楽しい日々を過ごしました。この国立公園は、砂漠なので蠍もいました。これまでもUWMの学生と交流してきました。その友達のほとんどは国際交流に興味がある学生でしたが、今回は、本格的なキャンプだったため、本当にアウトドアが好きな人たちが集まっていました。それもお互いにこのキャンプで会うのが初めてという人たちばかりだったので、私もそのグループに属しながら、アメリカ人がどのように新しい友達と接し、友達関係を築いていくのか、リアルなアメリカ文化を垣間見ることができました。また、このキャンプ中は、スマートフォンなどを一切使用しなかったので、思う存分自然を満喫することができました。

さて、春セメスターが始まってから2週間ほど経ちました。生活スタイルとしては、全セメスターと平日に勉強、週末はゆっくり過ごすようになるはずですが、ただ、気温が-10°C以下なので寒いです。体調を崩さないようにしたいと思います。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/02/06 ～ 2018/03/05)

1. 勉学の状況

現在、履修している科目について簡単に説明します。授業が始まって、6週間ほど経ちました。3月の前半に中間テストがある科目もあります。

光学：この授業は、講義と実験がセットになっていて、こちらでは「Lab」と呼ばれています。講義では、実験での誤差の計算方法、マクスウェル方程式、偏光、レンズの焦点距離と行列を学びました。講義での内容と関連した実験を行います。これまでに3回実験をし、それぞれ、光の反射・屈折、レンズの焦点距離、光偏光に関するものでした。実験の後には、レポートを提出する必要があります。この授業で感じていることは、教科を担当する先生によって授業スタイルが大きく異なるということです。秋のsemesterで受講していた物理学科が開講していた量子力学の授業はとてもインタラクティブで概念的な部分を重要視していたのに対し、今回の光学の授業では、日本と同じようにスライドとホワイトボードを使い、数式を多用しています。この違いは、担当する先生の出身国と何らかの関係があるのではないかと考えています。それぞれの授業スタイルに一長一短ありますが、適応していきたいです。

ランダム信号処理：この授業は、所属していた研究室の PhD の学生にオススメされて受講することにしました。簡単に言うと確率の授業です。先生は、中国出身で英語もとてもわかりやすいです。課題が週に1度課されます。

EAP (文法)：英文法をもう一度英語で勉強しようと思い、受講しています。「Elements of Success」という教材を使って学習しており、これまでに、現在形、現在進行形、過去形、過去進行形を扱いました。教科書だけではなく、実生活で使える英会話やその英会話の暗黙示していることなども教えてくれます。この授業を、受講しているのは、UWMに通う正規の留学生がほとんどで、授業を通して友達もできました。中国の友達はいろんな意味ですごいです。

EAP (ライティング)：この科目は、アカデミックライティングの授業で、UWMに来ている正規の留学生の教養英語の準備科目として位置付けられています。つまり、留学生はこの科目を合格しないと教養英語を受講することができません。記事を読んで、ディスカッションをして、質問に対する短いエッセイを書きます。現在は、今semesterで必要となる4つの比較的長いエッセイの中の1つに取り組んでいます。丁寧に添削してくれるので、とても勉強になります。

空手：空手は全くの初心者ですが、少しは運動もしようと思い受講しています。先生はアメリカ人で、40年以上空手をしているそうです。1つ1つの動作に意味があるのですが、いざ体を動かそうとするとと思う通りに動いてくれません。そこが難しい部分であると同時に

にやりがいでもあります。楽しみたいです。

授業以外には、アメリカ英語の発音を教えてもらっています。アメリカ人が話している英語の発音を身に付けたいと思い、先生に相談したところ2人を紹介してくれました。毎週発音の練習をしています。私の名前に「R」があるのですが、それをどうしても発音できませんでしたが、今はできます。「R」と「are」は、同じだそうです。とりあえず、自分の名前を正しく1度で伝えることができるようになったので良かったです。

2. 生活の状況

秋 semester と同様に平日に勉強をして、週末はゆっくり過ごします。2月の第3週くらいまでは寒かったので、自室で勉強していました。ただ、最近は、かなり暖かくなってきたので、図書館に行って友達と一緒に勉強しています。

週1度剣道の稽古にも行っています。先日、アニメミルウォーキーというイベントがありました。そこで、剣道のパフォーマンスを依頼されたので、ミルウォーキー剣道クラブのメンバー4人で剣道を紹介してきました。このイベントは、名前からわかるようにアニメ好きの人のために毎年開催されており、多くのコスプレイヤーが集まっていました。あまりの多さとそのクオリティーに驚かされました。

また、日本人の友達の引越しを手伝いました。引越しといっても、彼は日本へ帰るわけではありません。UWMの寮から違うUWMの寮への引越しです。ルームメイトの様々な行為に我慢できなくなり引越しを決意したそうです。その出来事について聞きましたが、なかなか悲惨でした。私は、ルームメイトと特に問題なく過ごせています。留学生活も残りすくないですが、体調に気をつけて過ごしたいと思います。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/03/06 ～ 2018/04/05)

1. 勉学の状況

今月は、中間テストがありました。毎週課題を提出しているのですが、日本でしていたテスト勉強と比べて、テスト前に集中して勉強する必要はありません。それまでの課題、教科書、ノートを再度復習するとともにグループでも勉強しました。秋セメスターでは、全ての授業を録音していたのですが、この春セメスターは、授業の録音を断られたので授業中にしっかり聞き取るようにしています。光学の授業では、週に1度実験があります。事前に資料を読み込んで授業に参加するのですが、装置の組み立てや、ソフトウェアの使い方など他の学生に頼る部分が多いように感じます。また、EAPの授業では、エッセイの書き方と文法を勉強しています。主に、参考文献の書き方などを学習しました。TAの学生との発音では、アクセントの練習をしています。この発音の練習は、今後いろいろなところで役立つと思うのでしっかり身につけたいと思います。

2. 生活の状況

寒い冬も終わり、少しずつ春が近づいているように感じる今日この頃です。今月も平日と週末でメリハリのある生活ができたと思います。3月の中旬に1週間の春休みがありました。ウェストバージニアに住んでいる友達と春休みが重なったので、友達の実家があるロサンゼルスにお邪魔させてもらいました。ハリウッド、グリフィス天文台、サンタモニカピアなどに行きました。また、リトル東京という日本の飲食店や土産屋が集まっている通りにも行ったのですが、予想していたよりもリトル東京で働いている日本人の方が少なく、中国人や韓国人が多かったので少し残念でした。また、私はスポーツが好きなのでNBAの試合やアイスホッケーの試合の観戦にも行きました。先日、MLBも開幕したので非常に楽しみです。留学生活も残り少なくなってきましたが、体調に気を付けて楽しく過ごしたいと思います。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/04/06 ～ 2018/05/05)

1. 勉学の状況

今月は、大きなテストがなく通常通りの授業でした。光学の授業は、実験が多かったように思います。講義が2回ありましたが、その他は実験でした。光ファイバー、光の偏光やマイクロ波などの実験をしました。基本的には二人グループで実験をします。サウジアラビアの友達とパートナーだったので、一緒に四苦八苦しなから取り組みました。信号処理の授業は、講義と課題の繰り返しです。中間テストが返却されましたが、それなりに点が取れていたのが良かったです。また、EAPの授業では、エッセイをいくつか書きました。先生が丁寧に添削をしてくれるので、正しいかつ適切な文章を書けるようになりつつあると思います。TAの学生との発音の練習も引き続き週に1度行っています。また、秋semesterで受講していた物理科目の成績が良かったので、「James Martin Award」というScholarshipをもらいました。そのおかげで、いろいろなScholarship受賞者が集まる授賞式にも参加することができました。私は1人で参加したのですが、他の人たちは家族や恋人と一緒に参加していました。これもまた良い経験になったと思います。

2. 生活の状況

先月春が近づいていると報告しましたが、先週雪が降りました。4月の終わり頃に雪が積もるのはミルウォーキーでも稀だそうです。今は、雪も溶けて暖かい日が多くなってきました。時折、嵐も起こります。先日の嵐の日に目の前を横切る稲妻を目撃しました。雲間放電というみたいです。その稲妻を見たとき、思わず叫んでしまいました。また、野球の試合を見に行きました。ミルウォーキーのチームであるブルワーズとシカゴを本拠地とするカブスの試合を選びました。カブスに所属しているダルビッシュ有選手が先発する予定だったので、その試合を観戦しに行ったのですが、どういうわけかダルビッシュ選手の登板日が1日ずれてしまったので彼の投球を生で見ることはできませんでした。カブスサイドの席で友達と一緒にブルワーズを応援しました。アメリカらしい野次やブーイングもすごかったです。試合は、ブルワーズが最終回に逆転して勝ちました。最高でした。留学も終盤ですが、今後も体調に気をつけて春のミルウォーキーを楽しみたいと思います。